

【今後のボランティアにつながりますように】

～子ども達が社会へ出発する際

ボランティアが飛び立つための巣となれますように～

2022年12月6日付

提案, 中小路

—課題—

; 今後のボランティア育成の意味合いを含め、子ども達や若い世代に
こむ1会がきっかけに、交流を持つことでボランティアに興味を抱いていただけるよう
何か皆さんと案を出して考えてみるなど。

大切な要素=年齢差のない、誰しも平等のスタンスを基本にしている「こむ1会」と「財団」。
その中で、「輪」となり、人とのコミュニケーションから人と繋がっていくことを
大切にしている組織ということを交流実行委員会を通して、市民へ
子ども達に届け繋がるような活動など。

※こむ1会登録グループ参加体験

(個人の気になったグループ内容に参加1回体験。 土、日曜日休みや長期休みを利用など)

※物作りなど～しらかばの輪切りにした物に、好きな絵とボランティアに参加してみたの感想を書いてもらい
吊り下げられるようにする。それらを、1階こむ1会ボード又は社協ボードに展示。
白樺は、殺菌効果もあるようです。(何に効果があるのかは不明)

以上